

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●
交流拠点施設からの地域産品宅配サービス事業の検討	企画情報課 [企画調整]	0件	100件	①充実	②継続	③新規	●
事業の概要							
実施していない。							
平成20年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成21年度予定							
							予算額
							目標値

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
コミュニティバス運行事業	企画情報課 [企画調整]	年間乗車人数 42,418人	43,000人	①充実		●	③新規
事業の概要							
事業者路線バスの廃止代替路線として6路線、交通空白地域への対策として1路線、本市直営のコミュニティバス(定期定路線)を運行している。							
平成20年度実績							
利用者 43,274人							決算額
							25,851千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
3							
事業に対する評価・課題等							
旧市町ごとの公共交通施策の差異、あるいは交通空白地域の存在等による地域間格差も生じており、運行形態を含む抜本的な見直しを行う必要がある。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成21年度予定							
別当地区においてデマンドタクシーの実証運行を計画しており、その検証結果を参考として、各路線の見直し等を図る。							予算額
							未定 (3月補正予定)
							目標値
—							

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
生活交通バス路線維持・確保事業	企画情報課 [企画調整]			①充実		●	③新規
事業の概要							
住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する路線バス運行に要する経費の一部を補助するもの。							
平成20年度実績							
国庫補助路線 1,248千円 3系統 県単補助路線 24,262千円 7系統 市町単独路線 6,930千円 12系統							決算額
							32,440千円
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
路線バスにおいては、利用者の減少→路線廃止、減便等縮小→さらなる利用者の減少、といった悪循環に陥っており、路線再編、経費削減等、事業者の経営努力による対応は、既に限界にきている。路線バスの交通網はかろうじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成21年度予定							
継続して実施。							予算額
							未定 (3月補正予定)
							目標値
							—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
離島航路維持・確保事業	企画情報課 [企画調整]			①充実		●	③新規
事業の概要							
離島住民の生活交通を維持・確保するため、事業者が運行する離島航路運航に要する経費の一部を補助するもの。							
平成20年度実績							
九島航路 29,039千円 日振航路 68,046千円							決算額
							97,085千円
							実績値
							—
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
離島航路においては、離島人口の減少を主要因とする収入減により、欠損額は増加する一方であり、経費削減等、事業者の経営努力による対応も、既に限界にきている。航路はかろうじて維持されてはいるものの、補助金の負担も多額であり、市財政を圧迫している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成21年度予定							
継続して実施。							予算額
							93,767千円
							目標値
							—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
在宅福祉事業(宇和島市緊急通報装置貸与事業)	高齢者福祉課			①充実	②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>独居高齢者および重度身体障害者等に対し緊急通報装置を貸与することにより、急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図る。</p>							
<b>平成20年度実績</b>							
利用者数：352人 緊急出動回数：22回 総事業費：2,437,995円						決算額	2,438千円
						実績値	左記参照
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったためある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
<b>平成21年度予定</b>							
利用者数：340人 緊急出動回数：20回 総事業費：2,635,000円						予算額	2,635千円
						目標値	—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
家族介護支援事業(介護用品支給事業)	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>居宅において要介護4以上の高齢者を介護している家族に対し、介護用品を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。</p>							
平成20年度実績							
利用者数：137名 支給件数：929件 支給費総額：5,326,365円						決算額	5,327千円
						実績値	左記参照
						進捗状況	3
						事業に対する評価・課題等	
						<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったためある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>	
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成21年度予定							
利用者数：180名 支給件数：1,300件 支給費総額：6,000,000円						予算額	6,000千円
						目標値	—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域自立生活支援事業(栄養改善配食事業(週1回配食、安否確認))	高齢者福祉課			①充実	②継続	●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>居宅において食事の調理等が困難な65歳以上の独居高齢者等に対し、配食サービスを行うことにより栄養状態の改善と健康の増進を図るとともに、利用者の安否確認を行う。</p>							
<b>平成20年度実績</b>							
利用者数：236名 配食件数：8,216件 支給費総額：5,356,300円(委託料、食材費等を含む)						決算額	5,357千円
						実績値	左記参照
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>食事の提供が週に1回(昼食)のみであったため、十分な事業効果が得られていなかった。H21年度から週3回を上限に利用回数を増やし、利用者の安否確認を行うことに重点を置いている。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
<b>平成21年度予定</b>							
利用者数：200名 配食件数：20,000件 支給費総額：5,400,000円(委託料のみ)						予算額	5,400千円
						目標値	—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[1] 地域生活支援体制の整備

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
在宅老人等介護手当事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>居宅において要介護3以上の寝たきり及び重度認知症の高齢者を介護している家族に対し、介護手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図るとともに、要介護高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。</p>							
平成20年度実績							
利用者数：189名 支給月数：1,398ヶ月 支給費総額：6,990,000円						決算額	
						6,990千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
事業に対する評価・課題等							
<p>ケアマネージャーや民生委員等に対して業務説明を行ったためある程度の周知は図られたが、市全体として更なる周知を行っていききたい。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成21年度予定							
利用者数：200名 支給月数：1,500ヶ月 支給費総額：7,500,000円						予算額	
						7,500千円	
						目標値	
						—	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
コミュニケーション支援事業	福祉課	事業利用者数 280人	320人	①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>聴覚、言語機能、音声機能その他の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある障害者等の意思疎通の円滑化を目的に、手話通訳等の方法により障害者等とその他の者の意思疎通を仲介する手話通訳者等の派遣等を実施する。</p>							
平成20年度実績							
○手話奉仕員派遣198回 ○要約筆記奉仕員派遣20回							決算額
							1,081千円
							実績値
							350人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
着実に進展している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成21年度予定							
前年と同様							予算額
							1,000千円
							目標値
							350人

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
移動支援事業	福祉課	事業利用者数 29人	83人	①充実		●	③新規
事業の概要							
屋外で移動に著しい制限のある視覚障害者、全身性障害者、知的障害者、精神障害者及び障害児に対して、外出のための支援を行うことにより当該障害者等の移動に関する福祉の向上に寄与する。							
平成20年度実績							
身体25名、知的7名、精神4名							決算額
							1,909千円
							実績値
							36人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
必要な支援を実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成21年度予定							
前年と同様							予算額
							2,160千円
							目標値
							50人

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
地域活動支援センター	福祉課	事業利用者数 (月別)143人	200人	①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>障害者(児)及びその家族等に対して地域の実情に応じ、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することにより、障害者等の地域生活支援の促進に寄与する。</p>							
平成20年度実績							
<p>地域活動支援センターさかえ他5箇所・・・延利用人数13,576名 月別 160人</p>							決算額
							17,337千円
							実績値
							160人
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>必要な支援を提供している。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成21年度予定							
<p>前年と同様</p>							予算額
							29,940千円
							目標値
							160人

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
日常生活用具給付等事業	福祉課	事業利用者数 426人	520人	①充実		●	③新規
事業の概要							
在宅の重度障害者(児)に対し、日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、もって障害者の福祉の増進に寄与する。							
平成20年度実績							
給付件数 1,908件 事業利用者実人数 434人						決算額	18,422千円
						実績値	434人
						進捗状況	4
						事業に対する評価・課題等	
障害者の日常生活に必要な支援を実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成21年度予定							
前年と同様						予算額	19,200千円
						目標値	450人

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
相談支援事業	福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
障害者等が自立した社会生活を営むことができるよう、障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を実施する。							
平成20年度実績							
相談支援センター豊正園他3箇所・・・相談延人数5,283名						決算額	25,261千円
						実績値	5,283人
						進捗状況	4
事業に対する評価・課題等							
必要な相談支援を実施している。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						4	
平成21年度予定							
前年と同様						予算額	25,261千円
						目標値	5,300人

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
自立支援給付事業	福祉課					
事業の概要						
障害のため医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、自立と日常生活の安定に寄与する。						
平成20年度実績						
自立支援医療費(更生医療) 対象レセプト件数 2,657件					決算額	
					132,670千円	
					実績値	
					2,657件	
					進捗状況	
					4	
事業に対する評価・課題等						
必要な医療助成を実施している。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					4	
平成21年度予定						
前年と同様					予算額	
					132,200千円	
					目標値	
					2,650件	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
重度心身障害者医療事業	福祉課					
事業の概要						
<p>重度心身障害者のため医療を必要とする者に対し、医療費の助成を行うことにより、医療費の無料化を実施し、重度心身障害者の生活の安定と福祉の増進に寄与する。</p>						
平成20年度実績						
対象人員：2,421名 助成件数：62,106件 助成金額：353,422千円 施行事務費：5,064千円					決算額	
					353,422千円	
					実績値	
					2,421人	
					進捗状況	
					4	
事業に対する評価・課題等						
<p>必要な医療助成を実施している。</p>						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					4	
平成21年度予定						
前年と同様					予算額	
					376,030千円	
					目標値	
					2,450人	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別障害者(児)福祉手当事業	福祉課					
事業の概要						
在宅重度障害者の福祉の増進を図るため、精神又は身体に重度の障害を有する在宅障害者の方に対し、その重度の障害によって生ずる特別な負担の一助として手当を支給する。						
平成20年度実績						
						決算額
						36,208千円
特別障害者手当 受給者数 延べ1,048人・・・27,709,120円 障害児福祉手当 受給者数 延べ496人・・・ 7,132,480円 福祉手当(経過措置分) 受給者数 延べ95人・・・ 1,366,100円						実績値
						1,639人
						進捗状況
						4
事業に対する評価・課題等						
制度の周知が不足している。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						3
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						3
平成21年度予定						
						予算額
前年と同様に実施し、そのうえで広報での制度の周知を図る。						39,288千円
						目標値
						1,650人

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[2] 地域生活の支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別児童扶養手当事務事業	福祉課					
事業の概要						
精神又は身体に障害のある児童を家庭において看護している者に対して、国が特別児童扶養手当を支給し、その児童の福祉の増進を図るため、事務取扱を実施する。						
平成20年度実績						
受給者数166名					決算額	
					244千円	
					実績値	
					166人	
					進捗状況	
					4	
事業に対する評価・課題等						
着実に事務を実施している。						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					4	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					4	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					4	
平成21年度予定						
前年と同様					予算額	
					234千円	
					目標値	
					160人	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	福祉課 [子育て支援]			①充実	②継続	③新規
事業の概要						
関係機関との連携のもと、障害児保育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。						
平成20年度実績						
実績なし						決算額
						0千円
						実績値
						—
					進捗状況	
					1	
事業に対する評価・課題等						
なし						
男女共同参画の視点での評価						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか					—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか					—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか					—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか					—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか					—	
平成21年度予定						
なし						予算額
						0千円
						目標値
						—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	保険健康課					
<b>事業の概要</b>						
<p>教育委員会主催の「宇和島市特別支援連携協議会」において、当課保健師の代表が委員の委嘱を受け、協議会に出席しているものである。また、母子保健事業における健診及び相談等の事業において幼児、学童及び保護者の個々の相談に対応している。</p>						
<b>平成20年度実績</b>						
<p>○平成20年度宇和島市特別支援連携協議会 4回出席</p> <p>○特別支援関係相談及び家庭訪問件数 13件</p>						決算額
						0千円
						実績値
						—
						進捗状況
						5
<b>事業に対する評価・課題等</b>						
<p>従来から就学、進学に係る保護者の心配等に対して、学校、保育園、幼稚園等の関係機関と連携して対応してきたが、特別支援教育が確立、充実されることになり、これまで以上に個々に適正な対応がなされていると考える。</p>						
<b>男女共同参画の視点での評価</b>						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—
<b>平成21年度予定</b>						
<p>平成20年度同様に、保健師の代表が協議会の委員を委嘱され会議に出席している。21年度においても特別支援教育について、関係機関が協力の上個々の児童、生徒の支援の充実を図るものである。</p>						予算額
						0千円
						目標値
						—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>Ⅳ 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向		
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	教育総務課			①充実	②継続	③新規
<b>事業の概要</b>						
関係機関との連携のもと、障害児保育、特別支援教育の充実、就学・進路相談の充実など、一貫した教育・育成に努める。						
<b>平成20年度実績</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>○幼・小の関連も含め関係機関との連携をとり、個別の支援教育の取組、就学相談を受けながら、育成に努めた。</li> <li>○特別支援教育研修会や講演会に参加した。</li> <li>○老人介護施設での交流活動を行った。</li> <li>○自主研修も含めて、様々な研修の機会を得ながら弱い立場にある子どもたちに愛情を持ち、関わった。</li> <li>○支援を必要とする幼児や保護者が安心して園生活が送れるように教師や関係機関との連携をとり支援をした。</li> <li>○保護者懇談会を実施した。</li> <li>○支援コーディネーターを中心に園内研修を実施した。</li> <li>○障害児の受入れをし、障害児保育を実施した。</li> <li>○障害児通園施設の連絡会等へ参加した。</li> </ul>						<b>決算額</b>
						—
						<b>実績値</b>
						100%
						<b>進捗状況</b>
						4
<b>事業に対する評価・課題等</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>○個別の支援教育を保護者の理解と協力を得て、どのように推進していくか。</li> <li>○老人介護施設では、高齢者・障害者の方々とは身近に交流でき、喜んでもらった。</li> <li>○特別支援教育を實踐し、充実するには人の確保が大きな課題である。</li> <li>○保護者との信頼関係を築いていくことが大切。教師自身も色々な研修会等に参加し、資質の向上に努めていきたい。</li> <li>○障害児保育を充実させるための人員の確保。</li> </ul>						
<b>男女共同参画の視点での評価</b>						
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						5
<b>平成21年度予定</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員の特別支援教育研修会、講演会等への参加。</li> <li>○老人介護施設での交流活動（幼児が積極的にかかわろうとする意識をもつよう働きかける。）</li> <li>○障害をもった方々や、高齢者の方との交流の場を持ちたい。</li> <li>○保護者懇談会の実施。</li> <li>○園児の就学に向けての関係機関との連携。</li> </ul>						<b>予算額</b>
						—
						<b>目標値</b>
						100%

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[3] 教育・育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
特別支援教育推進事業	学校教育課			①充実	●	②継続	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>○家庭・地域との懇談会の充実。 ○相手の立場と人格の尊重を目指した集会の実施。</p>							
<b>平成20年度実績</b>							
<p>○小学校95%、中学校85%。 ○障害を持った講師の体験談の講演を行った。 ○車椅子体験により障害のある場所を実際に体験した。</p>							決算額
							—
							実績値
							80%
							進捗状況
							4
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>○いろいろな立場の人のことを理解し助け合うことの大切さを実感するようになった。 ○保護者の参加の呼びかけ。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成21年度予定</b>							
<p>○校区别人権・同和教育懇談会 ○ヒューマンビレッジの実施</p>							予算額
							—
							目標値
							100%

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[4] 消費者対策の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
消費者教育事業(消費者講座)	商工観光課	833人	1,500人	①充実		●	③新規
事業の概要							
学校及び生涯教育施設と連携した消費者教育講座の開催。							
平成20年度実績							
消費生活相談員による出前講座 12/10 番城婦人会研修会 2/6 宇和島東高等学校							決算額
							0千円
							実績値
							370人
							進捗状況
							1
事業に対する評価・課題等							
各年齢層に応じた効果的な消費者講座を開催することにより、悪質商法の手口やその対策を講演や寸劇でわかりやすく伝えることができ、悪質商法被害の未然防止に役立った。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成21年度予定							
愛媛県との共催による消費者支援講座や消費生活相談員による出前講座の継続実施。							予算額
							0千円
							目標値
							300人

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[4] 消費者対策の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
消費者啓発事業(消費啓発講座)	商工観光課	高齢者受講者 61人(H18)	200人	①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>○愛媛県との共催による消費者講座・金融講座の開催。 ○消費生活に係る最新情報を地元ケーブルテレビ等で提供。</p>							
平成20年度実績							
<p>○愛媛県との共催による消費者支援講座 7/27「悪質商法防止教室のために」 対象:宇和島聴覚障害者協会 12/17「私たちの暮らしと景品表示法」 対象:一般消費者等</p> <p>○消費生活相談員による出前講座 9/30 八幡浜市民生児童委員協議会研修会 12/8 番城地区民生委員研修会</p>							決算額
							0千円
							実績値
							21人
							進捗状況
							1
事業に対する評価・課題等							
<p>各対象者に応じた効果的な消費者講座を開催することにより、悪質商法の手口やその対策をわかりやすく伝えることができ、悪質商法被害に対する知識が高まった。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
平成21年度予定							
愛媛県との共済による消費者支援講座や消費生活相談員による出前講座の継続実施。							予算額
							0千円
							目標値
							30人

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
老人クラブ育成事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>高齢者の生きがいや健康づくりを推進するため、老人クラブ活動への補助金を交付している。</p>							
<b>平成20年度実績</b>							
年間活動延月数：1,884ヶ月  ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ベタンク等)							決算額
							1,884千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>高齢者の生きがいや健康づくりの推進が図られた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
<b>平成21年度予定</b>							
年間活動延月数：1,900ヶ月  ○社会奉仕活動事業(地域清掃活動、花づくり活動、独居高齢者訪問活動等) ○老人教養講座開催事業(介護講座、健康講座、防災講座等) ○健康増進事業(健康体操教室、グランドゴルフ、ベタンク等)							予算額
							1,920千円
							目標値
							—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
老人福祉事業(シルバー人材センター充実支援)	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>定年退職者その他の高齢者の就業において、臨時的かつ短期的なもの又はその他軽易な業務の機会を確保し、その就業を援助、または能力の積極的な活用を図るため、シルバー人材センターに対し補助金を交付している。</p>							
<b>平成20年度実績</b>							
事業受託件数：3,165件 就業延人数：380人						決算額	
						14,689千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	3
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>高齢者の就業機会の確保や能力の積極的な活用を図るための支援ができた。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
<b>平成21年度予定</b>							
事業受託件数：3,300件 就業延人数：342人						予算額	
						13,000千円	
						目標値	—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
熟年就農講座	農林課			①充実		●	③新規
事業の概要							
高齢者等の自発的な農業への取り組みを支援する。							
平成20年度実績							
宇和島支部外旧自治体ごとに開催し、地域の特性を生かした活動を展開した。 開催回数：宇和島地区 年4回 吉田地区 年6回 三間、津島地区 年5回 主な講習内容：夏野菜の管理について、秋蒔き野菜の作り方について、熟年婦農について、鳥獣害対策について など 参加者：101名(男性43名・女性101名)							決算額
							299千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
女性が積極的に農作業に取り組み、農業を理解しようと、毎年多くの女性が参加している。講義内容がマンネリ化しないよう参加者の意見を取り入れながら取り組んでいきたい。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							5
平成21年度予定							
20年度同様の事業を計画している。							予算額
							477千円
							目標値
—							

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	1. 社会参画の推進
<b>具体的施策</b>	[5] 高齢者の生きがいづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
高齢者学級(地区公民館)	生涯学習課	22館	30館	①充実	●	②継続	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>高齢者が地域の活動に積極的に参加し生き生きと暮らしていけるよう、各地区公民館において高齢者が気軽に参加できる学級講座を実施するもの。</p>							
<b>平成20年度実績</b>							
<b>【高齢者学級】</b> ①実施公民館数：22館 ②実施回数：61回 ③延べ時間数：110時間 ④参加者数：1,924人(うち男957人、女967人)							決算額
							103千円
							実績値
							22館
							進捗状況
							2
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>各種学級講座及び事業は、男女の別や年齢に関わらずできるだけ多くの人が学べるように、土・日や日中、夜間等に分散して開催しており、内容もできるだけ住民の学習ニーズに応えられるよう工夫している。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							4
<b>平成21年度予定</b>							
<b>【高齢者学級】</b> ①実施公民館数：24館 ②実施回数：53回 ③延べ時間数：96時間							予算額
							132千円
							目標値
							24館

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
歩道の切下げ及び点字ブロックの設置等	建設課	20%	21%	①充実		●	③新規
事業の概要							
交差点及び横断歩道の車道と歩道の段差をなくし、歩行者にやさしい道作りをするもの。							
平成20年度実績							
特に事業として実施してはいたないが、市民からの要望により、歩行者に危険な箇所を優先して補修を行っている。							決算額
							0千円
							実績値
							0
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
近年の財政状況においては、市内の補修箇所の増加により予算確保が困難になっている。しかし、交通弱者に対して最優先の道作りを行っていかねばならないと考えている。							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成21年度予定							
歩行者にとって危険な箇所については、その都度対応し、補修を行う予定である。計画路線としては市立宇和島病院周辺、駅前通りから裁判所までの歩道整備を行う予定である。							予算額
							10,000千円
							目標値
							3路線

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	③新規	●		
都市公園における移動等円滑化への対応	都市整備課			①充実		②継続		③新規	●
事業の概要									
<p>出入口の段差解消やスロープの設置等により、高齢者や障害者、ベビーカーを含む子供連れの人などに優しい公園造りを目指すもの。</p>									
平成20年度実績									
バリアフリーを設計に反映させた丸山球場改修工事に着手。								決算額	—
								実績値	—
								進捗状況	2
事業に対する評価・課題等									
<p>丸山球場改修事業は平成21年度末の完成予定で施工中であり、陸上競技場等の丸山公園第2期整備区域の広い範囲で、移動等円滑化が達成できる。 ただし小規模公園を含めた既存施設の改修計画は未策定であることから、財政措置を含めた今後の対応が必要となる。</p>									
男女共同参画の視点での評価									
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								2	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								4	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								—	
平成21年度予定									
丸山球場改修事業が完了予定。								予算額	700,000千円
								目標値	公園1箇所

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
公営住宅整備事業(バリアフリー型公営住宅数の拡大)	建築住宅課	41戸	4556戸	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>少子高齢社会に対応するため、公営住宅等整備事業により、公営住宅のバリアフリー化を推進する。</p>							
平成20年度実績							
なし(19年度中に全56戸改修済み) ※進捗状況に合わせて平成24年度の目標値を修正							決算額
							—
							実績値
							目標値達成済
							進捗状況
							—
事業に対する評価・課題等							
—							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成21年度予定							
なし							予算額
							—
							目標値
							—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	1. 社会参画の推進
具体的施策	[6] 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	●	②継続	③新規
障害者用トイレ設置事業(中央・地区公民館)	生涯学習課	13館	15館	①充実	●	②継続	③新規
事業の概要							
<p>公民館33館(中央・分館含む)のうち、障害者用トイレ設置館は13館であり、将来的に全館設置を目指しているものの、多額の財源を必要とするため、長期的な計画として平成24年度までに2館増を目標とするもの。</p>							
平成20年度実績							
<p>1. 障害者用トイレ設置に向けた前段階として、和式トイレのみの公民館10館に、洋式トイレを設置した。 2. 障害者用トイレ設置のための現地調査を一部実施した。</p>							決算額
							0千円
							実績値
							13館
							進捗状況
							2
事業に対する評価・課題等							
<p>障害者用トイレ設置未設置の公民館のうち、設置スペースの状況により大規模改修を必要とする公民館があるため、屋外の設置も検討する必要がある。ただし屋外設置とする場合は、夏場・冬場におけるトイレ内の空調にも配慮する必要がある。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							-
平成21年度予定							
<p>1. 障害者用トイレ設置のための現地調査を継続する。 2. 設置予定公民館2館を決定する。 3. 1台あたりの工事費用の積算。</p>							予算額
							0千円
							目標値
							-

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	-

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	2. 介護予防事業の充実
<b>具体的施策</b>	[1] 介護予防事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	
介護予防特定高齢者施策事業	高齢者福祉課			①充実	②継続	●	③新規	
<b>事業の概要</b>								
<p>要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(特定高齢者)を、基本チェックリストや生活機能評価(健診)で把握し、把握した特定高齢者を対象として、通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業を実施する。 事業の利用等により、要介護状態等となることを防ぎ、活動的で生きがいのある生活や人生を送ることができるよう支援する。</p>								
<b>平成20年度実績</b>								
<p>○生活機能評価受診者…2,061人 ○基本チェックリスト実施者(生活機能評価分除く)…627人 ○特定高齢者…393人 ○通所型介護予防事業利用者…実人員94人 宇和島会場1セット24回:計5セット 三間会場1セット13回:計2セット 吉田会場1セット13回 津島会場1セット13回 ○訪問型介護予防事業利用者…実人員8人</p>								決算額
								14,755千円
								実績値
								左記参照
								進捗状況
3								
<b>事業に対する評価・課題等</b>								
<p>今年度から、生活機能評価は介護保険特別会計からの実施となった。健診を総括する保険健康課と協議しながら進め、大きな混乱はなかった。しかし、基本健診自体も「特定健診」等となり、制度の変わり目ということもあり受診者数は目標値を大きく下回った。通所型介護予防事業は委託事業所のプログラムの効果があり、利用者の生活機能の向上ができています。今後は生活機能評価の受診が増えることや通所型介護予防事業プログラムのさらなる充実を図る。</p>								
<b>男女共同参画の視点での評価</b>								
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか								3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか								5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか								4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか								5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか								2
<b>平成21年度予定</b>								
<p>○特定高齢者…見込み481人 ○通所型介護予防事業利用者…最大利用見込み実人員129人 宇和島会場1セット24回:計6セット 三間会場1セット13回:計2セット 吉田会場2セット13回 津島会場2セット13回 ○訪問型介護予防事業利用者…実人員5人</p>								予算額
								22,878千円
								目標値
—								

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[1] 介護予防事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
介護予防一般高齢者施策事業	高齢者福祉課			①充実	②継続	●	③新規
事業の概要							
<p>地域において介護予防に資する自発的な活動が広く実施され、地域の高齢者が自ら活動に参加し、介護予防に向けた取組みが主体的に実施されることを図る。 健康教育や健康相談等を通じて介護予防を普及啓発したり、地域における活動の育成や支援を行う。</p>							
平成20年度実績							
<p>○各種講座…231回 5,345人(うち介護予防講座…38回 703人) ○健康相談…263回 2,379人 ○ボランティア講座等…8回 215人 ○ボランティアスキルアップ研修会参加…1回 44人 ○地域活動組織への講師派遣…90回 1,301人 ○シニア元気づくりお役立ちガイド発行…38,000部配布</p>							決算額
							1,970千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
事業に対する評価・課題等							
<p>平成21年度新規事業の計画を協議する過程で、現に介護予防に資する活動を行う関係機関や、市民レベルの活動を踏まえた「高齢者元気づくり関連事業および活動のシステム図(関連図)」の作成ができ、方針が明確になった。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							5
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							2
平成21年度予定							
<p>H20年度実施事業の継続に加え、次の事業を開始する ○シニア元気づくり体操普及事業(シニアoh!げんき体操クラブ) …4会場各毎月1回 計44回(定員:1会場20~25人程度) ○通所型介護予防事後事業…11回(定員13人) ○高齢者元気づくり推進事業…高齢者サロンの拡充(101か所→137か所) ※別事業の位置づけでH20年度から実施</p>							予算額
							13,022千円
							目標値
—							

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
介護予防ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められた65歳以上の者(特定高齢者)について、要介護状態となることを予防するため、心身や環境等の状況に応じて、対象者自らの選択に基づき、介護予防事業等その他の適切な事業が包括的かつ効率的に実施されるよう必要な援助を行うことを目的としてケアマネジメントを行うもの。</p>							
平成20年度実績							
介護予防ケアプラン作成数：138件 介護予防ケアプランの評価数：104件						決算額	
						208千円	
						実績値	
						左記参照	
						進捗状況	4
事業に対する評価・課題等							
<p>介護予防特定健診高齢者施策の通所型介護予防事業や訪問型介護予防事業と連携して実施することができた。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか						—	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか						—	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか						—	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか						—	
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか						—	
平成21年度予定							
介護予防ケアプラン作成数：140件						予算額	
						383千円	
						目標値	
						左記参照	

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
<p>高齢者が安心して生活を続けていくために、介護保険サービスだけでなく関係機関のネットワークを活かしながら、総合相談支援を通じて、制度の垣根を越えた横断的・多面的な援助を目指す。</p>							
平成20年度実績							
○相談延べ件数……4,191人							決算額
							4,988千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
3							
事業に対する評価・課題等							
<p>○戸別訪問により実態把握を行うことで、支援を必要とする高齢者を発見し、適切な支援や継続的な見守りを行い、問題の予防的対応を図っていく。</p> <p>○協力事業所や見守り推進員と連携して、地域全体で見守りや訪問等を行い、日常的な安否を確認するとともに、異常等を発見したときに迅速に対応できるネットワーク体制を確保する。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
平成21年度予定							
○「高齢者見守りネットワーク」の構築(新規事業 100千円)							予算額
							5,406千円
							目標値
—							

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

<b>基本目標</b>	<b>IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり</b>
<b>推進方策</b>	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
<b>施策の方向</b>	2. 介護予防事業の充実
<b>具体的施策</b>	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
成年後見人制度利用支援事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
<b>事業の概要</b>							
<p>①高齢者などからの権利擁護に関わる相談などに対応すること、②成年後見制度の利用が必要と思われる人について、その家族などに成年後見制度の必要性や手続き等を説明し申立てにつなげること、③成年後見制度が必要であるにもかかわらず身寄りがないような人について、市長申立てにつなげること等の権利擁護に係る事業を行う。</p>							
<b>平成20年度実績</b>							
<p>○相談延べ件数・・・260件 ○申立て件数・・・13件(うち市長申立件数2件) ○制度普及のための研修会への講師派遣・・・1回参加者30名 ○制度普及のための研修会開催・・・1回参加者72名</p>							決算額
							17千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
4							
<b>事業に対する評価・課題等</b>							
<p>成年後見制度の利用に関する説明や助言を行い、申立てに伴う支援を行う。また、成年後見制度を広く普及させるための広報や、地域の医療機関、権利擁護に関する団体等との連携を行う。</p>							
<b>男女共同参画の視点での評価</b>							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							4
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							3
<b>平成21年度予定</b>							
<p>○成年後見制度利用支援事業見込人数・・・3名 ○制度普及のための研修会開催・・・1回</p>							予算額
							1,350千円
							目標値
—							

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[2] 地域包括支援センター事業の実施

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
包括的・継続的ケアマネジメント事業	高齢者福祉課			①充実	②継続	●	③新規
事業の概要							
<p>○地域包括ケア体制ネットワークの構築  ○介護支援専門員の情報交換促進  ○介護支援専門員に対する日常的指導・相談  ○支援困難事例への指導</p>							
平成20年度実績							
<p>地域ケアネットワーク会議を中心とし、関係機関との連携体制づくりを行い、各部会・連絡会を定期的開催しネットワークづくりの強化を図った。また、高齢者地域見守りネットワーク・認知症対策のワーキング会議を立ち上げ、21年度から本格的に移動させるため、準備を行った。</p> <p>地域ケアネットワーク会議・・・3回  介護支援専門員部会・・・7回  訪問介護事業所連絡会・・・6回  訪問看護事業所連絡会・・・5回  通所介護・通所リハビリテーション事業所連絡会・・・4回  グループホーム連絡会・・・4回  地域見守りネットワークワーキング会議・・・7回  認知症対策ワーキング会議・・・3回</p> <p>ケアマネ支援・・・296件/年 サービス担当者会議・・・34回/年 合計330件</p>							決算額
							720千円
							実績値
							左記参照
							進捗状況
							4
事業に対する評価・課題等							
<p>市内30か所の居宅介護支援事業所の介護支援専門員約80名からの相談は、平成19年度252件の対し、平成20年度330件と増加し、日々支援困難事例をはじめ、介護支援専門員の相談・支援が行えた。また、関係機関と定期的に集うことで顔の見えるネットワークづくりができ、連携がとりやすくなっている。</p>							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							—
平成21年度予定							
<p>介護支援専門員に対する個別支援  ①支援困難事例を抱える介護支援専門員への支援(窓口相談・同行訪問)  ②サービス担当者会議の開催支援  ③ケアマネジメントの質の向上のための研修会開催(6回/年)  ④主任介護支援専門員のフォローアップ研修の開催</p> <p>包括的・継続的ケアマネジメントの体制構築  ①「地域ケアネットワーク会議」を中心とした関係機関の連携体制づくり</p>							予算額
							1,017千円
							目標値
							—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[3] 認知症高齢者への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向				
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規	●
介護予防一般高齢者施策事業 総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実	②継続	●	③新規	●

**事業の概要**

介護予防一般高齢者施策の中で認知症の予防を図り、総合相談・権利擁護事業で認知症の方の相談を行い、認知症の方がより安心して生活できるよう支援する。(平成21年度からは愛媛県の委託を受け、認知症地域支援体制構築等推進事業となる。)

**平成20年度実績**

○認知症シンポジウム開催・・・1回 ○認知症予防講座・・・1回 ○認知症サポーター養成講座・・・1回 ○高齢者サロンでの教室・・・6回 ○認知症の相談・・・延べ343件 ○認知症対策ワーキング会議・・・7回	決算額
	0千円
	実績値
	左記参照
	進捗状況
	4

**事業に対する評価・課題等**

高齢者の相談で認知症が多く、認知症があることにより問題解決に時間を要したり問題が複雑化する中で、現状の対策では十分でない事から、認知症対策ワーキング会議を立ち上げ、21年度に向けて問題の整理ができ、21年度の新規事業につなげることができた。認知症シンポジウムは多くの関係機関からの参加があり、多くの人に問題を投げかける事ができ、よかった。

**男女共同参画の視点での評価**

事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	—
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	—
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか	—
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	—
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	—

**平成21年度予定**

愛媛県の委託を受けて認知症地域支援体制構築等推進事業(県モデル事業:新規事業2,998千円)に取り組む。 ○サポート会議の開催 ○医師会研修会の開催(3回/年程度) かかりつけ医の認知症研修 かかりつけ医と専門医の連携システムづくり ○「地域ケアネットワーク会議」の専門部会・連絡会における認知症研修会の開催 ○「認知症講座」の開催 全市的な講演会と地域に出向いての講座の開催 ○小・中学校における認知症教育の実施(絵本教室など) ○徘徊SOSネットワークの構築 徘徊して困っている高齢者に、優しく声かけできる地域のネットワークづくり、そのためのキャラバンメイト・サポーターの養成 モデル地区における徘徊SOSネットワーク模擬訓練の実施 ○「認知症社会資源マップ」の作成(モデル地区) ○認知症家族の学習会の開催(「家族のつどい」の支援) ○「認知症相談室」の開催(本人・家族・医師・ケアマネ・サービス事業所・包括などで支援方法の検討)	予算額
	2,998千円
	目標値
	—

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—

基本目標	IV 男女がともに安心して暮らすことができる地域づくり
推進方策	3 高齢者や障害者がいきいきと生活できる条件整備
施策の方向	2. 介護予防事業の充実
具体的施策	[3] 認知症高齢者への支援

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向			
		現状値(H19)	目標値(H24)	①充実	②継続	●	③新規
総合相談・権利擁護事業	高齢者福祉課			①充実		●	③新規
事業の概要							
介護予防一般高齢者施策事業と一体的に実施。							
平成20年度実績							
							決算額
							実績値
							進捗状況
事業に対する評価・課題等							
男女共同参画の視点での評価							
事業の企画・立案・実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか							
性別による固定的な役割分担等が行われていないか							
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用・参加しやすいような配慮がなされているか							
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか							
広報・出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか							
平成21年度予定							
							予算額
							目標値

平成20年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	—